

平戸観光応援アンバサダー

図 (一社) 平戸観光協会 ☎23-8600

平戸観光応援アンバサダーとは、平戸市の観光振興やイメージアップを目的として、平戸市内外へ魅力を発信してもらうために、一般社団法人平戸観光協会の森幸雄会長から委嘱された人です。現在、2人が平戸観光応援アンバサダーとして活動しています。



にしやま りく
西山 琳久 さん(11)

【略歴】昨年、韓国「日韓トップテンショ」でMVPを獲得。1月の日本テレビ「歌唱王」第13回大会で、「第13代歌唱王」に輝き、7月22日にキングレコードから「おんじい」でデビュー。

メッセージ

平戸の好きなところは自然がたくさんあるところ。特に海が好きで、魚釣りをよくしています。平戸にいるときは、いろいろなところで釣りをしています。東京から戻ってきて、潮の香りを感ぜるとうれしくなります。

平戸海道渡海人祭やアルベルゴ・ディフーゾタウン1周年記念イベントでは、最初はあまり人がいなかったけど、途中から多くなって良かった。平戸市外でもたくさんの方が歌を聴きにきてくれて、応援が力になっています。

今も東京に行ったときは、ひらど商館などに寄ったり、東京で会う人にひらど商館などをアピールしたりしています。また、韓国の番組でMVPをもったので韓国の人もたくさん応援してくれていて、平戸と韓国の懸け橋になれたらと思います。

これからもたくさんの方に歌を聴いてもらいたいし、県外の人たちにたくさん平戸のことを知ってもらいたいです。いろいろなところで平戸をアピールして、平戸を有名にしたいです。

「消費生活センター」から身近な情報をお届け



夏のバッテリー事故に注意
モバイルバッテリーやハンディファンは、高温環境下で発熱や発火の危険性があります。特にリチウムイオン電池は異常発熱や発火のリスクが高まります。充電は目の届く所で行い、直射日光のあたる場所や、高温の車内に放置するのはやめましょう。また、安全に使用するために、「PSEマーク」などの安全認証が付いているかを確認することも大切です。なお使用済みのモバイルバッテリーは市民課(①番窓口)で回収しています。

覚えのない請求メール
購入した覚えのないアプリやサービスの請求メールが届き、正規のものか判断に迷う場合は、まず消費生活センターへ相談してください。架空請求メールであることがほとんどですが、本物と見間違えうほど精巧なメールも多く、見分けが付きにくい場合があります。もし架空請求メールに記載されたURLへアクセスしてしまうと、カード情報や電話番号などの個人情報を入力させられ、盗み取られる危険があります。不審に感じた場合は、メール内のリンクを開かず、すぐに削除するようにしてください。

問 市民課消費生活センター ☎22-9122



平戸市防災だより vol.8

台風への備え

図 総務課危機管理班 ☎22-9101

地球の温暖化に伴う「海面・海水温の上昇」の影響で、近年、台風の巨大化・頻発化が顕著になっています。とりわけ台風は雨や風の災害だけでなく、さまざまな甚大災害を引き起こすので特段の備えが必要です。

また、台風接近時は不要不急の外出は控えましょう。海岸や川・崖などの危険な場所には近づかないようにし、屋外での作業は台風が過ぎ去ってから行いましょう。

台風前のチェックリスト

- ①避難場所・避難経路の確認
- ②非常持出袋・非常備蓄品の準備と配置
- ③停電対策(懐中電灯の準備、携帯電話・モバイルバッテリーの充電、車の給油)
- ④断水対策(飲料水の準備、湯船に水を貯める)
- ⑤雨どい・側溝・排水路の清掃
- ⑥屋根・スレートのずれ補修、アンテナ補強

- ⑦窓の補強(飛散防止フィルム・養生テープを貼る)
- ⑧屋外の飛散しそうな物を屋内へ片づける
- ⑨冷凍庫に保冷剤と氷を準備
- ⑩簡易トイレ・携帯トイレの準備

平戸市での災害情報などは平戸市防災メールや平戸市公式LINEで情報発信していますので、下の二次元コードを読み込み事前に登録してください。

平戸市防災メールの登録はこちら▶



平戸市公式LINEの登録はこちら▶



台風で倒壊した建物▲

岩の上のヨーシェ

vol.18

さようなら、平戸

私は8月から平戸を出て、東京で新しい冒険を始めます。悲しいですが、今回で岩の上のヨーシェは最後になります。学生の時に、1年3カ月間、日本に留学していました。が、それ以外は、出身地であるオランダのライデン市に住んでいました。国際交流員の仕事に応募した時、熱量がすごく高かったですが、出発日が近づくにつれ緊張も増えました。知らない場所へ引越すのは外交的で、冒険が好きで私でも不安でした！そして、3年前に平戸へ来た時、実家から約9、300キロメートル離れている新しい「ホーム」を見つけれられるとは思いませんでした。皆さんの温かい歓迎と優し



い振る舞いを通して、いつの間にか平戸のことが大好きになり、自分のことも平戸人として自覚を持つようになりました。平戸では、有意義な学びの機会、楽しいイベント、素晴らしい思い出、素敵な出会いがいっぱいありました。この3年間を通して、職員として、人としてすごく成長できました。関西弁を喋るオランダ人として平戸に生まれましたが、平戸弁の辞書を作ったオランダ人として平戸を出ます。皆さん、心から本当にありがとうございました。



国際交流員
ジョセフィネ・スミット
(オランダ出身)

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143